

自転車産業振興協会・阿部毅一郎会長に聞く

「人生を楽しむこと、 それがモットーです」



「同質の渦社会を是正し、社会構造を変革すべきだ」と語る阿部会長

実に面白い方が来た———と言ったら、いささか失礼な表現になるかも知れないが、とにかく財団法人自転車産業振興協会は型破りの会長を7月1日付で迎えた。阿部毅一郎氏である。東法学部を卒業後、通産省、経済企画庁などエリートコースを歩みつつ、その一方で推理小説、エッセイ、自伝を執筆し、俳句、詩歌、水彩画、囲碁を楽しみ、スキー、テニス、長距離ドライブなどのアウトドアスポーツにも人一倍親しんできた多才、多趣味な人である。閉塞感を断固振り払い、自転車ワールドの活性化に向けてダッシュしたい日本の自転車業界にあっては視野が広く、斬新な発想ができる超前向きなリーダーが不可欠だ。阿部新会長にインタビューした。

（本誌・高木）



阿部会長の自作・水彩画